

社会福祉法人 広島県肢体障害者連合会  
セルプ宇品 季刊紙

# minato ujina

— みなとうじな —



minato ujina  
みなとうじな

二〇一五年夏号 通巻第三十三号 発行/社会福祉法人広島県肢体障害者連合会 セルプ宇品  
〒七三四〇〇〇三 広島市南区宇品東六丁目一番二〇号 電話/〇八二一五三二一〇八二一 FAX/〇八二一五四一三二四一〇

## CONTENTS

■ 宇品印刷授産場及び YOU 愛ランドし おや閉鎖のご報告 ……………	1	■ 幸せの黄色いレシート ……………	3
■ わいわい土曜日 ……………	2	■ こども110番の家 ……………	3
■ 誕生日会 ……………	2	■ 職員退職のお知らせ ……………	3
■ 栄養士実習 ……………	3	■ 決算報告書 ……………	4
■ 花の日の訪問 ……………	3	■ 役員・評議員交代のお知らせ ……	4
		■ 編集後記 ……………	4



### 宇品印刷授産場及び YOU 愛ランドしおや閉鎖のご報告

昭和31年12月以来、約60年にわたり皆様と共に成長して参りました「宇品印刷授産場」が、平成27年3月末日を持ちまして閉鎖の運びとなりました。

かつては景気動向の影響を受けにくい堅実な業種と考えられていた印刷業ですが、ここ数年の印刷市場は縮小傾向が続いており、宇品印刷授産場においても例外ではありませんでした。パソコンの普及とプリンタの高品質化によって、社内内で印刷する会社が増え、印刷会社の需要は格段に減少しました。さらに、インターネットの普及や企業の広告宣伝費の縮小により、商業印刷そのものの需要も低下しており、WEBサイトや電子書籍など新たな分野が台頭しています。

閉鎖の決定は大変つらいものでありましたが、昨今の印刷業界を取り巻く著しい環境の変化の中で、これまで通り運営していくことは難しいと判断いたしました。

また、平成22年より農園芸事業部として廿日市市塩屋で積極的に活動しておりました「YOU 愛ランドしおや」も、同様に閉鎖とさせて頂きました。新規事業として総合的な施策に取り組みで参りましたが、業績の低迷を脱しきれない状況にあり、誠に遺憾ながら現在の事業を継続することは困難と判断いたしました。可愛がっていただいた地域の皆様、お付き合いましたお客様にはご迷惑とご心配をおかけしてしまう結果とな



廿日市市塩屋のビニールハウス



創立20周年当時の宇品印刷授産場作業風景

## 平成26年度決算報告書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日現在

### 総括財産目録

平成27年3月31日現在 (単位:千円)

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1 流動資産	128,009
2 固定資産	583,804
資産合計	711,812
II 負債の部	
1 流動負債	49,960
2 固定負債	27,813
負債合計	77,773
差引純資産	634,039

### 総括貸借対照表

平成27年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	128,009	流動負債	49,960
		固定負債	27,813
固定資産	583,804	負債の部合計	77,773
基本財産	518,088	純資産の部	
その他の固定資産	81,667	基本金	111,699
		国庫補助金特別積立金	358,149
		その他の積立金	33,780
		次期繰越活動収支差額	130,410
		純資産の部合計	634,039
資産の部合計	711,812	負債及び純資産の部合計	711,812

### 総括資金収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日 (単位:千円)

授産事業活動による収支	収入	146,620
	支出	148,899
	収支差額	△2,279
福祉事業活動による収支	収入	204,657
	支出	186,655
	収支差額	18,002
施設整備等による収支	収入	3,642
	支出	4,140
	収支差額	△498
財務活動による収支	収入	1,687
	支出	10,194
	収支差額	△8,507
当期資産収支差額合計		6,718
前期末支払資金残高		71,030
当期末支払資金残高		77,747

### 総括事業活動収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日 (単位:千円)

授産事業活動収支の部	収入	148,122
	支出	152,896
	収支差額	△4,774
福祉事業活動収支の部	収入	217,631
	支出	203,223
	収支差額	14,408
事業活動外収支の部	収入	1,586
	支出	1,688
	収支差額	△102
特別収支の部	収入	7,074
	支出	10,613
	収支差額	△3,538
当期活動収支差額合計		5,993
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額	124,417
	当期末繰越活動収支差額	130,410
	その他の積立預金積立額	0
	次期繰越活動収支差額	130,410



### 消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器は定期的に作動確認し、音を聞きましよう。鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

### 【評議員】

退任評議員  
森山 勇・信佐 侑・菅 比呂文  
後任評議員  
佐藤勝美・中司 力・木村英雄  
後任評議員任期  
平成27年6月1日～  
平成29年2月24日

### 【役員】

退任理事  
副会長 森山 勇・信佐 侑  
後任理事  
副会長 中田康之・中道佳子  
後任理事任期  
平成27年6月1日～  
平成29年3月31日

平成27年度第一回評議員及び理事会において、次のように役員・評議員の交代がありました。

### 編集後記

今号も皆様のご協力を頂き、無事発行することができました。暑さが続きますが、熱中症などに気をつけて夏を乗り切りましょう！

## わいわい土曜日



6月6日(土)に、「セルプ宇品マーケットわいわい土曜日」を開催いたしました。普段とは違う対面式の販売を通して、普段できない経験や、売り上げ向上を目指して毎年行っています。今年度の取り組みとして、「フリーマーケット」のスペースが設置され、地域の方から3組参加して頂きました。その効果もあり、例年に比べお客様の数も多く、活気があり、充実した時間を過ごせました。今年度の出店は、BBQ、野菜、たこやき、ピザ、二重焼き、シュークリーム、ス



ムービー、木工品、造花など、例年以上に盛りだくさんの内容となりました。午前10時スタートの土曜日も、終了予定の午後3時を待たず、午後2時頃には商品のほとんどが完売し、閉会の運びとなりました。ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。来年度もさらなる飛躍を目指して、「セルプ宇品マーケットわいわい土曜日」を企画して参りますので、ご期待ください！

## 誕生日会



6月16日(火)に4,5,6月生まれの方々のお誕生日会を行いました。栄養士実習生として来られていた「広島化学園短期大学」の皆さんにもご協力いただき、いつも以上に楽しい会にすることができました。今回の食事はカレーで、トッピングとして色とりどりの野菜や、漬物、揚げ物を選べました。あちこちでおかわりの声が上がったり、たくさん用意したカレーもまたたく間になくなりました。食事が終わると、クイズ大会やジェスチャーゲームなどの余興が始まり、正答された方は実習生さん手作りの景品をプレゼントされました。最後にケーキを食べ、和やかなムードで閉会となりました。

## 栄養士実習



写真左から、大成美沙さん、多田里莉菜さん、岩本あゆ美さん、熊谷仁弥さん。

6月15日(月)から19日(金)にかけて、「広島化学園短期大学」から4名の方が、栄養士実習生として当施設で実習されました。献立の考案はもちろん、前ページで紹介した誕生日会で催しをしていただいたりと、多くの仕事に積極的に取り組んでいただきました。実習生の皆さん、ありがとうございました。以下に皆さんから頂いたコメントを掲載します。(敬称略)

大成美沙 自分達が考えた献立を利用者の方に食べてもらって、色々な声が聞けて貴重な体験ができました。5日間あっという間で楽しかったです。ありがとうございます。

多田里莉菜 この5日間で課題が見つかったり、多くの意識を得ることができました。今回の実習で見つけたことを、今後に活かし将来の夢に向けて頑張ります。

岩本あゆ美 献立の組み立て方や食数の整理など

## 花の日の訪問

学校では学ぶことのできないことを多く学ばせていただきました。充実の五日間でした。熊谷仁弥 短い間でしたが楽しかったです。厨房作業で焦りすぎて、えのきを散らかしてしまいました。(笑)

6月8日(月)、きれいに咲いたお花を小さな手で抱えた谷の百合幼稚園のみなさんが、今年も当施設を訪問してくれました。花と歌とメッセージカードをいただき、終始和やかな笑顔にあふれた会となりました。はじめは緊張気味だった園児のみなさんも、花の受け渡しや、歌の披露をとおして、次第にリラックスされたようでした。お返しには、セルプ宇品利用者有志による踊りを披露し、親睦を深めました。谷の百合幼稚園のみなさん、ありがとうございます。



## 幸せの黄色いレシート

イオン株式会社様の環境・社会貢献活動の1つ「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で、必要な備品等を購入させていただきます。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」とは、毎月11日、イオンで買い物された方が、レジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地域のボランティア団体が書かれたイオン店内備え付けの箱へ投函することで、レシート記載の金額合計の1%を各団体に寄贈されるものです。セルプ宇品もその対象となっており、皆様のご協力もあつて毎年必要な物品を購入させていただいております。

## 110番の家

全国的に子どもを対象とした事件が発生し大きな社会問題になった中で、「地域で子どもたちを守ろう」という気運が高まり、平成9年に「こども110番の家」の制度がスタートしました。

「こども110番の家」は、児童等の年少者が不審者などに声を掛けられるなどして身の危険を感じたときに、地域住民の自主的な協力の下でこれを保護するとともに、警察等へ通報を行う緊急避難場所を確保するため、通学路や児童公園の周辺に設置されたものです。今春から当法人でも、地域に貢献する活動のひとつとして「こども110番の家」に登録いたしました。子どもたちの安全の確保・地域防犯力の向上を目指し、近隣の方々と連携して取り組んで参ります。

## 職員退職のお知らせ

統合科職員として勤務しておりました辰本尚子支援員が、6月30日をもって退職となりました。業務に尽力された経験を活かし、今後とも活躍されることを心よりお祈りいたします。